



リードアセッサー育成支援コース

アセスメント実習

～管理・支援、ソフトウェアエンジニアリング～

開催のご案内

概要

参加者の方がご自身の職場で作成している成果物を使用して、アセスメント実習を行います。インタビュー、報告書作成時の観点を実習をとおして体験することにより、知識を実践的に活用できるものにしていきます。

受講費用

**お問い合わせ
ください**

アジェンダ（要旨）

- インタビューの実施
- 評価（簡易的なコンソリデーション）
 - 各プロセスの解釈（参加者個々の解釈を参加者間でディスカッション）
 - 適用例（参加者が実開発で行っている例を基にディスカッション）
- 簡単な報告書作成
- インストラクターによる実習成果物に対するフィードバック

※インタビュー等で観察する成果物は参加者が実開発の場面で使用している成果物となります。

対象範囲

実習は、以下のプロセスにおける能力レベル1を対象としております。

- MAN.3, SUP.1, 8, 9, 10
- SWE.1, 2, 3, 4, 5, 6

開催場所

貴社ご指定の場所（オンサイトで実施）

所要日数

- MAN.3, SUP.1, 8, 9, 10の場合
3日間（10:00-17:00）
- SWE.1, 2, 3, 4, 5, 6の場合
3日間（10:00-17:00）

受講対象者

- プロセス改善活動や機能安全関連活動に係る方々（経験不問）
（SEPG/EPGメンバー、管理者層、品質保証担当者、プロジェクトマネージャー等）

受講条件

- 『アセスメント手法』トレーニングを受講していること

特記事項とお申込み

- 最大参加人数は2-4名を想定しています。増減がある場合には、事前にご相談ください。
- 対象プロセスの変更などをご希望の場合には、事前にご相談ください。
- お申し込みやお問い合わせの際は、以下のメールアドレスへご連絡ください。

ロードマップ (リードアセッサー育成支援コース)

